

2月4日(水)

令和8年度 A日程入学試験問題

選択科目①

(日本史・世界史)

— 注意事項 —

- 1 問題ページは以下のとおり。解答用紙はいずれの科目も1枚である。

日本史 (歴史総合含む)	1～15 ページ
世界史 (歴史総合含む)	16～33 ページ

- 2 選択した科目は、解答用紙の科目名欄へ指示にしたがって記入し、選択欄を必ずマークすること。
- 3 解答は、解答用紙の解答マーク欄へ問題の指示にしたがってマークすること。
解答用紙は2科目共通であるから、科目によってはマークしなくてもよい解答マーク欄がある。
- 4 日本史・世界史ともに、大問5は「歴史総合」となる。大問5の解答欄は裏面にあるので解答忘れに注意すること。
- 5 試験時間は60分である。

省略 の箇所は、著作権の都合上省略しています。

日本史

1 この問題は、解答欄 1 ～ 8 に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

卑弥呼が没したとみられる3世紀中ごろからは、墓制を共有することで社会的な統合が図られたようであり、近畿地方を中心とする日本列島各地の豪族らが (1) 前方後円墳などの古墳を造営するようになる。このような古墳時代のヤマト政権は、九州から東北地方にかけて勢力をのばし、(2) 以下に示した5世紀代の刀剣に刻まれた史料Ⅰ・Ⅱなどが示す通り、徐々に統治システムを整備した。

史料Ⅰ

省 略

史料Ⅱ

省 略

(史料内の一部の文字は常用字体に改めた)

6世紀初頭には、筑紫国造磐井が 3 と結んで反乱をおこすなどの事件もあったが、ほどなく制圧されて政権側のさらなる地方統治が強まっていく。そして、飛鳥時代と呼ばれる6世紀末以降は、隋・唐による中国統一の影響も受けつつ、(4) 文書行政による国家統治が目指された。また、いわゆる (5) 氏姓制度も改められ、豪族層を新たな身分秩序に位置付ける試みも図られた。そして、701(大宝元)年には、律と令をそなえた (6) 大宝律令が制定され、本格的な律令国家の法制が整えられたのである。

このような中で地方制度の再編も進み、7世紀半ば以降には、旧国造らの支配に代わって (7) 「評(後の郡)」が置かれた。もっとも、実際の地方支配に当たっては、それまでの在地豪族層を無視することはできず、終身地方官としての郡司に採用された一族の中には、律令制が弛緩した平安時代中期以降も 8 などとして生き残っていった者たちがいる。

問1 下線部(1)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 前方後円墳は、北は岩手県、南は鹿児島県に至るまで存在が認められる。
- イ 古墳時代の前期・中期に横穴系の埋葬施設、後期に竪穴系の埋葬施設が多用された。
- ウ 古墳時代中期には、多量の銅鏡や腕輪形石製品のような呪術的副葬品が増加した。
- エ 6世紀以降における群集墳の増加は、既存の地方豪族層が力を増したことを示す。

問2 下線部(2)に関する説明として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 史料Ⅰは、熊本県の江田船山古墳から出土した鉄刀の銘文である。
- イ 史料Ⅰ・Ⅱにみえるワカタケル大王は、倭王武や、応神天皇にあたる人物と考えられる。
- ウ ワカタケル大王には、地方豪族らが「典曹人」「杖刀人」などとして仕えていた。
- エ 史料Ⅱにみえる「辛亥年」は、西暦471年をさすと考えられる。

問3 空欄 にあてはまる国・地域として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 梁 イ 高句麗 ウ 百済 エ 新羅 オ 加耶

問4 下線部(4)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 厩戸王による憲法十七条では、功績に応じて冠位を与える冠位十二階を定めた。
- イ 改新の詔では、戸籍・計帳の作成と、班田収授による個別人身支配の方針が示された。
- ウ 670年には、わが国で初めての全国的な戸籍となる庚寅年籍が作られた。
- エ 飛鳥浄御原宮で即位した天武天皇は、689年に飛鳥浄御原令を施行した。

問5 下線部(5)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 氏は、同一地域を拠点とする地縁集団であり、その代表者を氏長者とよぶ。
- イ 大伴氏・中臣氏など、連姓の多くは、地名にちなむ氏の名を持つことが特徴である。
- ウ 国造に任じられた地方豪族は、いずれも君の姓かほねを与えられた。
- エ 八色の姓の制定によって、従来上位の姓であった臣・連の位置付けが低下した。

問6 下線部(6)を編纂した中心人物の一人に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 六国史のはじめである『日本書紀』の編纂に、その総裁として関与した。
- イ 養老律令の編纂にもたずさわり、その施行を見届けて没した。
- ウ 娘と文武天皇との間に生まれた皇子(後の聖武天皇)にも、同じく娘を嫁がせた。
- エ 四人の男子の一人である武智麻呂は、後の摂関家の祖となった。

問7 下線部(7)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 木簡などの研究から、8世紀初頭に「評」から「郡」へ改称されたと考えられている。
- イ 郡家には、口分田などの収穫から得られた租を納める義倉が置かれた。
- ウ 郡家と国府を結ぶ駅路には、約16kmごとに駅家を設ける駅制が敷かれた。
- エ 地域の人民に対して、水利工事や郡の雑用などの雑徭を命じる権限を有した。

問8 空欄 にあてはまる語句として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 受領 イ 領家 ウ 遥任 エ 目代 オ 在庁官人

2 この問題は、解答欄 **21** ～ **28** に解答すること。

次の史料A・Bを読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

A

省 略

(『善隣国宝記』。原漢文)

(注) 大内左京大夫—大内義弘。 来聘す—おとずれる。 反命—報告。 不腆の土物—贈り物。
盛意—厚意。 偏師—軍勢。 法宝の東漸—仏の教えが東方へ伝わること。 失墜—失敗。
応永五年—1398年。

問1 下線部(21)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **21** にマークしなさい。

- ア 九州探題として、大宰府を北朝方の勢力下とすることに貢献した。
- イ 「バサラ」と呼ばれる、華美な風俗を好んだ守護大名の代表格であった。
- ウ 周防・長門を中心に瀬戸内海をおさえていたが、のちに挙兵し敗死した。
- エ この一族は、室町幕府の侍所の長官に選ばれることになっていた。

問2 下線部(22)と日本との貿易に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **22** にマークしなさい。

- ア 室町幕府の歴代将軍が朝鮮に対して「日本国王」をなおり、貿易を独占した。
- イ 朝鮮は宗氏を通じて、貿易を統制しようとした。
- ウ 日本における貿易港は、倭館が置かれた対馬に限定された。
- エ 三別抄の乱がおこると衰退に向かった。

問3 下線部(23)の内容に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 23 にマークしなさい。

- ア 足利義満は、日朝貿易の実現を、明が妨げていると認識していた。
- イ 足利義満は、日朝貿易の実現を妨げる勢力の殲滅^{せんめつ}を、朝鮮に求めようとしていた。
- ウ 足利義満は、南朝方の残党の取り締まりに取り組もうとしていた。
- エ 足利義満は、倭寇の取り締まりに取り組もうとしていた。

問4 空欄 24 にあてはまる語句として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 24 にマークしなさい。

- ア 屏風 イ 扇 ウ 書籍 エ 書画 オ 大蔵経

B

省 略

(Aと同じ。原漢文)

(注) 国鈞を乗る一國政を掌握する。 方物一土産。 応永八年—1401年。

問5 下線部(25)に至った理由に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 25 にマークしなさい。

- ア 明が海禁政策をとり、交易を制約していたため。
- イ 明に命じられた倭寇が、日本の沿岸部をおそってきたため。
- ウ 明が、日本に侵攻すると脅迫してきたため。
- エ 明の冊封下から抜け出すため。

問6 下線部(26)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 26 にマークしなさい。

ア 「日本は古来、使者を中国から受け入れなかったことはありません。」という内容だが、実際、中国の王朝からの使者は必ず追い返していた。

イ 「日本は古来、使者を中国から受け入れなかったことはありません。」という内容だが、実際には、中国の王朝からの使者は受け入れていたものの、交易はつねに不活発であった。

ウ 「日本は古来、使者を中国に派遣しなかったことはありません。」という内容だが、元に対しても、室町幕府は、使者を派遣した上で建長寺船を渡海させた。

エ 「日本は古来、使者を中国に派遣しなかったことはありません。」という内容だが、実際には、日本は使者を派遣しても、ほとんどの中国王朝とは、朝貢や冊封といった関係をきずかなかった。

問7 空欄 27 にあてはまる人名として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 27 にマークしなさい。

ア 夢窓疎石 イ 如拙 ウ 祖阿 エ 絶海中津 オ 宋希璟

問8 下線部(28)以外の日本からの輸出品として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 28 にマークしなさい。

ア 銅 イ 銅銭 ウ 生糸 エ 絹織物 オ 米

3 この問題は、解答欄 41 ～ 48 に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

大田南畝は1749年に江戸幕府に仕えた (41)御家人の子として生まれている。1769年ころから狂歌の仲間に入り、(42)田沼意次と関係が深い (43)勘定奉行配下の土山宗次郎とも親しく交わった。田沼が失脚し、(44)寛政の改革が始まると (45)作家たちが次々弾圧されたこともあり、狂歌界の一線からは退いている。その後は勘定所勤務になり、職務に精進し、1801年に (46)大坂、1804年には (47)長崎に出張し、謹直な官吏として1823年に (48)江戸で死去した。

問1 下線部 (41) に関する説明として最もふさわしいものを、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄 41 にマークしなさい。

- ア 御家人は地方取が一般的だった。
- イ 御家人の数は享保年間には8万人確認できる。
- ウ 御家人などのために寛政の改革では札差に貸金を放棄させた。
- エ 御家人は将軍に御目見えできる身分である。

問2 下線部 (42) がとった政策に関する説明として最もふさわしいものを、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄 42 にマークしなさい。

- ア 南鐐二朱銀は最後の秤量貨幣である。
- イ 田沼の蝦夷地開発には林子平の『経済録』の影響がある。
- ウ 印旛沼・手賀沼開発は見事に成功した。
- エ 株仲間を広く公認し、営業税の増収を目指した。

問3 下線部 (43) に関する説明として最もふさわしいものを、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄 43 にマークしなさい。

- ア 幕領の租税徴収や訴訟を担当した。
- イ 大岡忠相も勘定奉行を務めたことがある。
- ウ 勘定奉行として著名な荻原重秀は徳川吉宗に起用された。
- エ 将軍の直属であり、譜代大名から選任された。

問4 下線部(44)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 44 にマークしなさい。

- ア 社倉・義倉をつくって、各地で米穀を蓄えさせた。
- イ 無二念打払令を発令し、外国船を撃退した。
- ウ 人返しの法を出して、壊滅に瀕した農村の復興を図った。
- エ 長崎俵物役所を組織させて、ふかひれなどを輸出した。

問5 下線部(45)に該当する人名として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 45 にマークしなさい。

- ア 柄井川柳 イ 柳亭種彦 ウ 為永春水 エ 山東京伝 オ 曲亭馬琴

問6 下線部(46)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 46 にマークしなさい。

- ア 荷物運送を業務とする十組問屋がつくられた。
- イ 西日本の諸藩を中心に蔵屋敷がおかれた。
- ウ 民間の商品である蔵物の取引も活発であった。
- エ 西陣織に代表される高級織物を産出した。

問7 下線部(47)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 47 にマークしなさい。

- ア 糸割符仲間は、長崎商人だけの特権であった。
- イ オランダ人は平戸から長崎の唐人屋敷に移された。
- ウ 幕府の直轄地であり、長崎奉行がおかれた。
- エ 長崎新令によって清船2隻、オランダ船30隻に制限された。

問8 下線部(48)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 48 にマークしなさい。

- ア 全国経済の中心地であり「天下の台所」と呼ばれた。
- イ 下総野田では醤油が醸造され、この地に多くが運送された。
- ウ 五品江戸廻送令によって木綿などがこの地に送られた。
- エ 江戸では、おもに銀貨が取引の中心であった。

4 この問題は、解答欄 **61** ～ **68** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

市川房枝は、1893年に愛知県で生まれた。小学校教員・新聞記者等を経て、1918年、25歳の時に上京した。上京後は (61) 大日本労働総同盟友愛会婦人部の書記を短期間務めてから、1920年に (62) 平塚らいてうと共に新婦人協会を結成した。衆議院議員選挙法制定以来、女性には選挙権が付与されなかったうえ、治安警察法第五条によって政治結社(政党)への加入、政談集会への参加すら禁じられていたため、新婦人協会は治安警察法の改正運動に取り組み、後に政談集会への参加を可能とする法改正が実現した。

市川は、1921年に渡米して3年弱をアメリカで過ごした後、(63) 関東大震災後の1924年に帰国した。市川は在米中の経験や知見をもとに女性参政権運動に再び乗り出し、同年には婦人参政権獲得期成同盟会(翌年、婦選獲得同盟に改称)を結成し、参政権問題に注力した。

男子普通選挙法が成立したこの時期、市川は政治的には中立を保ち、1928年の第一回男子普通選挙では、女性参政権に理解ある候補者の応援を党派を超えて展開した。このとき、(64) 社会民衆党の結党に協力していた吉野作造は、「婦選に賛成するならば誰でも良いというのでは困る、私が貴女方の立場にあるなら、日本の政治の正しき発達の為にも、婦選の目的を達する為にも既成政党は応援しない」といった趣旨の手紙を市川に送っている。徐々に運動への理解は広がり、1931年には限定付きながら女性に市町村での選挙権を付与する法案が衆議院で可決されたが、貴族院で審議未了となった。結果的に、戦前期に女性は国政・地方政治を通じて選挙権を持たず、政党への加入すらできないままとなった。

1932年の五・一五事件によって政党内閣が倒れると、女性参政権の実現が見通せなくなり、1936年の二・二六事件、1937年の日中戦争開戦後は、もはや実現が困難な状況となった。(a) 戦争に直面した市川は、女性の立場から国策に協力することが参政権獲得に繋がると考え、国民精神総動員運動に参加したほか、大政翼賛会など国策団体の委員を務めた。市川は戦争を進めるうえでも女性の役割は重要だと説き、男女の価値は同等だと訴えた。

(65) 日本の敗戦後、女性も参政権を獲得してこれからという1947年、市川は戦時中の活動を問題視されて公職追放とされた。追放解除を求める運動もあり1950年には追放が解除され、1953年には清潔な選挙、「理想選挙」を掲げて参議院選挙に無所属で出馬し当選を果たした。以降、一期の落選を除き当選を続け、1980年の選挙では87歳ながら全国区第一位の278万票を得て当選した。

戦後の市川は、戦前と同様に男女の差別や格差の是正に取り組んだ。1979年、国連の女子差別撤廃条約に際しては日本の条約署名を後押しした。市川は1981年に病没したが、女子差別撤廃条約を機に、(66) 男女雇用機会均等法が成立した。 **68**

問1 下線部(61)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 61 にマークしなさい。

- ア この団体は、結成当初から階級闘争主義を採った。
- イ この団体は、小作人を結集して小作争議を主導した。
- ウ この団体は、鈴木文治・片山潜らによって結成された。
- エ この団体は、後に日本労働総同盟と改称された。

問2 下線部(62)に関連して、戦前期の女性と文化をめぐる説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 62 にマークしなさい。

- ア 義務教育の女子就学率は導入以来、男子より低かったが、授業料廃止を機に是正された。
- イ 平塚らいてうが起こした組織の1つとして新人会がある。
- ウ 与謝野晶子が記した作品の1つに、底辺の女性を描いた『たけくらべ』がある。
- エ 大正期に流行した女性雑誌『キング』は、100万部を超える部数を誇った。

問3 下線部(63)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 63 にマークしなさい。

- ア 地震による被害は東京市にとどまり、横浜市は軽微な被害で済んだ。
- イ 同潤会によって作られた鉄筋コンクリート造のアパートは、関東大震災を耐えた。
- ウ 流言を信じた人々や軍隊・警察の手によって、多数の朝鮮人や中国人が殺害された。
- エ 震災後の官憲による殺傷事件は、無政府主義者や社会主義者には及ばなかった。

問4 下線部(64)に関連して、なぜ吉野は市川に苦言を呈したと考えられるだろうか。本文を参照しながら、以下の文①・②を読み、その正誤の組み合わせとして最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 64 にマークしなさい。

- ①—吉野作造は、女性参政権を支持する候補を政党の見境無く応援した婦選獲得同盟の行動を、日本政治の発展と婦選の実現のためにも適当ではないと考えていたから。
- ②—民本主義を唱えた吉野作造は、第1回男子普通選挙においては既成政党の伸張が重要であり、それこそが婦選を達成する最短の道筋と考えていたから。

- ア ①—正 ②—正 イ ①—正 ②—誤
- ウ ①—誤 ②—正 エ ①—誤 ②—誤

問5 下線部(65)に関連して、占領期の日本の文化に関わる記述として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 65 にマークしなさい。

- ア 敗戦という重苦しい現実もあり、大衆文化は低調だった。
- イ テレビ放送の開始により、それまで娯楽の中心を占めた映画の人气が低落した。
- ウ 登呂遺跡・岩宿遺跡の発掘に代表されるように、考古学の研究が盛んとなった。
- エ 鹿苑寺金閣の焼失をきっかけに、文化財保護法が制定された。

問6 下線部(66)に関連して、戦前から戦後の女性労働に関する記述として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 66 にマークしなさい。

- ア 1916年に施行した工場法は、工場の規模を問わず、少年や女性の就業時間を12時間に制限したうえで深夜業を禁じた。
- イ 第一次大戦後の都市では、居住する郊外から都市の中心部に通勤して月給を得る男性の稼ぎ手、家事と育児を担う妻、そして子どもからなる家族像が出現した。
- ウ 太平洋戦争の開戦後、労働力が不足するなかで、女子挺身隊として編成された女性が軍需工場で働いた。
- エ 1970年代に入ると、「じいちゃん・ばあちゃん・かあちゃん」による「三ちゃん農業」という、兼業農家が増加した現象を指す語が生まれた。

問7 市川房枝についての歴史的評価の例として、以下の文③・④がある。③・④とその歴史的評価を導き出すうえでの考え方を示した文X・Yの組み合わせとして最もふさわしいものを、次のア～エの中から2つ選び、解答欄 67 に2つマークしなさい。

歴史的評価に関する文

- ③—市川房枝は、戦前期・戦時期・戦後期でそれぞれ活動家として異なる側面を有しており、時代と社会に迎合するところがあった。
- ④—市川房枝は、戦前期・戦時期・戦後期にかけて、男女の不平等や格差の是正、女性の権利拡張のための活動を生涯にわたり続けた。

考え方を示した文

X—本文の下線部(a)の行動も、女性の権利拡張という面では首尾一貫していたと考えられるから。

Y—本文の下線部(a)の行動は、女性の解放という目的があったとしても行き過ぎたものだと考えられるから。

- ア ③・X イ ③・Y ウ ④・X エ ④・Y

問 8 本文は全体として問 7 の④の立場に拠って書かれている。本文を参照しながら、末尾の

68 にまとめた文章を付す場合、最もふさわしい文章を次の ア～エの中から 1 つ選び、
解答欄 68 にマークしなさい。

ア 市川房枝は、戦前・戦後を通じて労働運動と女性参政権運動の双方にその生涯を捧げたと
いえよう。

イ 市川房枝は、戦前期に女性の地方での選挙権付与を実現させるなど、戦前から戦後にかけて
女性の権利拡張に力を尽くし、大きな成果を上げたといえよう。

ウ 市川房枝は、太平洋戦争中には女性の立場を顧みずに戦争へ協力したが、長年の活動は結
果として男女の不平等や格差の是正に結びついたといえよう。

エ 市川房枝は、異なる時代状況に置かれながらも、男女の不平等・格差の是正、女性の地
位・権利の向上のため貢献を続けたといえよう。

5 この問題は、解答欄 **81** ～ **85** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(8点)

4年に1度を原則として開催される近代オリンピックは、1896年に第1回大会が開催されて以来、130年の歴史がある。以下の表は、第1回から第33回までの夏季オリンピックの開催年と開催地を示したものである。

第1回	1896年	アテネ	第18回	1964年	東京
第2回	1900年	パリ	第19回	1968年	メキシコシティ
第3回	1904年	セントルイス	第20回	1972年	ミュンヘン
第4回	1908年	ロンドン	第21回	1976年	モントリオール
第5回	1912年	ストックホルム	第22回	1980年	モスクワ
第6回	1916年	(中止)	第23回	1984年	ロサンゼルス
第7回	1920年	アントワープ	第24回	1988年	ソウル
第8回	1924年	パリ	第25回	1992年	バルセロナ
第9回	1928年	アムステルダム	第26回	1996年	アトランタ
第10回	1932年	ロサンゼルス	第27回	2000年	シドニー
第11回	1936年	ベルリン	第28回	2004年	アテネ
第12回	1940年	(中止)	第29回	2008年	北京
第13回	1944年	(中止)	第30回	2012年	ロンドン
第14回	1948年	ロンドン	第31回	2016年	リオデジャネイロ
第15回	1952年	ヘルシンキ	第32回	2021年	東京
第16回	1956年	メルボルン	第33回	2024年	パリ
第17回	1960年	ローマ			

問1 上の表を見て、第1回から第33回までの夏季オリンピックの開催地について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 **81** にマークしなさい。

- ア ヨーロッパ以外の都市で開催されたのは、第10回大会が最初である。
- イ アジアでは、東京、ソウル、北京以外に開催された都市はない。
- ウ 南半球で開催されたのは、第27回大会のみである。
- エ アメリカ合衆国では、あわせて3回、いずれも首都で開催された。
- オ 第二次世界大戦後の東西ドイツでは、開催されたことはない。

問2 第1回大会（1896年）が開催された19世紀末の世界情勢について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 **82** にマークしなさい。

ア ハイチで独立革命が成功すると、中南米の植民地が一斉に独立を達成した。

イ 第1回オリンピック大会が開催されたアテネのあるギリシア一帯は、フランスの保護領であった。

ウ フランスとドイツがロシアに対抗して接近すると、イギリスは日本と同盟を結んだ。

エ 日露戦争に勝利した日本は、韓国を正式に併合した。

オ アメリカは太平洋への進出を進め、フィリピンを植民地とした。

問3 第11回大会（1936年）について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 **83** にマークしなさい。

ア ドイツで政権を握ったヒトラーが、国威発揚のためにこの大会を利用した。

イ ベルリン会議での合意に基づいて、ソ連の参加を認めなかった。

ウ 独ソ不可侵条約に基づいて、ソ連の参加を認めた。

エ 日独伊三国同盟の締結をうけて、日本は初めてオリンピックに参加した。

オ ノモンハン事件を起こしたことを理由に、日本の参加を認めなかった。

問4 第22回大会（1980年）では、大会参加をボイコットする動きが広がった。その事情について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 **84** にマークしなさい。

ア ソ連のアフガニスタン侵攻に抗議して、複数国が参加をボイコットした。

イ ベトナム戦争へのソ連の介入に抗議して、アメリカ合衆国が参加をボイコットした。

ウ 日本はボイコットに同調せず、この大会に参加した。

エ ベルリンの壁の建設を受けて、西ヨーロッパ各国が一斉にボイコットした。

オ チェルノブイリ（チョルノービリ）原子力発電所の事故による危険を回避するため、複数国が参加を見合わせた。

問5 東京は、第18回（1964年）と第32回（2021年）で夏季オリンピックを開催した。この間に起きた日本に関わる出来事について述べた文 A～D が、古い順に正しく並べられているものを、下の ア～カ の中から1つ選び、解答欄 **85** にマークしなさい。

- A プラザ合意により、円高策が採用された。
- B 第1回サミット（主要6か国首脳会議）に参加した。
- C 公害対策を進めるため、環境庁（現在の環境省）が設置された。
- D 金融緩和策によって起きたバブル景気が崩壊した。

- ア A→B→C→D イ B→A→C→D ウ B→C→D→A
エ C→B→A→D オ C→A→B→D カ D→C→B→A

世界史

1 この問題は、解答欄 ～ に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

コンスタンティヌス帝が313年のミラノ勅令で (1)キリスト教を公認し、ローマ帝国におけるキリスト教迫害は終わった。コンスタンティヌスはボスフォラス海峡に面したビザンティオン(ビザンティウム)をコンスタンティノポリス(コンスタンティノーブル)と命名し、帝国の首都の基礎を築いた。

テオドシウス帝の死後、ローマ帝国は分割された。西ローマ帝国の政情は安定せず、476年に (2)ゲルマン人傭兵隊長のオドアケルが皇帝を廃して西ローマ帝国は滅んだ。一方、ビザンツ帝国(東ローマ帝国)はローマ帝国の諸制度を継承し、その後も繁栄を続けた。

6世紀の (3)ユスティニアヌス1世はローマ帝国の再建を目指し、イタリア半島、イベリア半島、北アフリカの一部を帝国領として回復し、(4)ササン朝ペルシアと交戦した。

ビザンツ皇帝は聖俗両面に及ぶ強大な権威を誇り、中央集権的な国家体制を維持した。しかし、7世紀以降、(5)アラブ人のムスリムがカリフの指導下で征服活動を進めると、これに圧倒され、シリアやエジプトから撤退した。

トルコ系イスラーム王朝の は11世紀のマンジケルトの戦いでビザンツ帝国を破り、アナトリア(小アジア)に勢力を拡大した。その後、11世紀の末にビザンツ皇帝がローマ教皇 に義勇軍の派遣を要請し、これが第1回 (8)十字軍の契機となった。

アナトリア北西部に興った (9)オスマン帝国は14世紀後半に (10)バルカン半島に勢力を拡大し、ビザンツ帝国は存亡の機を迎えた。1453年、オスマン帝国の攻撃によってコンスタンティノーブルは陥落し、ビザンツ帝国はその歴史に幕を下ろした。

問1 下線部(1)に関連して、ローマ帝国とキリスト教の関わりについて述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 1世紀のユリアヌス帝はイェルサレムでイエスを十字架刑に処した。
- イ 2世紀のネロ帝はローマ市大火の犯人としてキリスト教徒を迫害した。
- ウ 3世紀のハドリアヌス帝はニケーア公会議でアリウス派を異端とした。
- エ 4世紀のテオドシウス帝はキリスト教を国教化し、異教信仰を禁じた。

問2 下線部(2)に関連して、古代末期から中世初期にかけてのゲルマン人の諸国家について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **2** にマークしなさい。

ア ライン川流域に建てられた西ゴート王国はアルフレッド大王が率いたイングランド軍を壊滅させた。

イ テオドリック大王がイベリア半島に建てた東ゴート王国はディオクレティアヌス帝に滅ぼされた。

ウ フン人の王のアッティラは教皇レオ1世の命に従ってオドアケルを殺害し、ブルグンド王国を建てた。

エ ランゴバルド王国はラヴェンナ地方をピピンに奪われた後、カール大帝に征服された。

問3 下線部(3)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **3** にマークしなさい。

ア イタリア半島南部のブルグンド王国を滅ぼした。

イ エフェソス公会議で三位一体説を唱えたネストリウス派を異端とした。

ウ イェルサレムのハギア=ソフィア聖堂を再建した。

エ 中国(中央アジア)から養蚕技術を導入し、産業として育成した。

問4 下線部(4)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **4** にマークしなさい。

ア シャープール1世はパルティアを滅ぼし、ササン朝を興した。

イ ゾロアスター教を国教とし、経典の『アヴェスター』が編纂された。

ウ アルダシール1世はローマ皇帝のトラヤヌス帝を捕虜とした。

エ エフタルとグプタ朝に同時に攻撃されて滅んだ。

問5 下線部(5)に関連して、イスラーム世界について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア ウマイヤ家出身のアリーガムハンマドの娘と結婚し、初代カリフとしてウマイヤ朝を開いた。

イ ウマイヤ朝軍はトゥール・ボワティエ間の戦いでカール大帝が率いるフランク軍に敗れた。

ウ アッバース朝の第2代カリフのマンスールはダマスカスを建設して首都とした。

エ アッバース朝は13世紀半ばにフレグが率いるモンゴル軍に滅ぼされた。

問6 空欄 に入るのに最もふさわしい語を、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア ガズナ朝 イ サーマーン朝 ウ セルジューク朝

エ ナスル朝 オ マムルーク朝

問7 空欄 に入るのに最もふさわしい語を、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア インノケンティウス3世 イ ウルバヌス2世 ウ グレゴリウス7世

エ ボニファティウス8世 オ レオ10世

問8 下線部(8)に関連して、各回の十字軍の活動について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア フランス諸侯を中心に編制された第1回十字軍は、イェルサレムを占領してイェルサレム王国を建てた。

イ 第2回十字軍は、地中海貿易の利権を得るためにビザンツ帝国を攻撃してコンスタンティノーブルを占領した。

ウ 神聖ローマ皇帝のフリードリヒ2世ら、西欧の3君主が参加した第3回十字軍は、アイユーブ朝を滅ぼしてイェルサレムを奪回した。

エ 第4回十字軍はムラービト朝からトレドを奪回した。

問9 下線部(9)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア 1402年、アンカラの戦いでティムール軍を破り、中央アジアに勢力を広げた。

イ ギリシア正教、アルメニア教会、ユダヤ教などの各教徒は宗教共同体内部での自治を認められた。

ウ 第5代スルタンのアッバース1世はコーカサス出身の軍人奴隷を王直属の騎馬軍団に編制した。

エ 第10代スルタンのバヤジット1世はサファヴィー朝を破って、メッカとメディナの保護権を獲得した。

問10 下線部(10)に関連して、中世のバルカン半島の諸地域について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア ビザンツ帝国は、バルカン半島のムスリムの男子をギリシア正教に改宗させ、デヴシルメと呼ばれた精鋭軍に編制した。

イ スラヴ系のマジャール人はドナウ川流域にハンガリー王国を建て、10世紀にビザンツ帝国からギリシア正教の信仰を受け入れた。

ウ 11世紀にセルビア王国がアルメニア王国を滅ぼし、離散したアルメニア人が国際的な商業ネットワークを形成した。

エ バルカン半島の西部に定住したクロアチア人は、フランク王国の下でローマ＝カトリック文化を受容した。

2 この問題は、解答欄 **21** ～ **31** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

中国の黄河流域では、紀元前6000年頃に新石器時代に入り **21** などの穀物が栽培され、豚や犬などの家畜が飼われていた。紀元前5000年から紀元前3000年頃に黄河の中流域にあらわれた仰韶文化では、**a** とよばれる土器が使用された。紀元前3000年頃には、黄河中・下流域において、薄手の研磨土器である **b** を特徴とする竜山文化が出現して周辺の小邑を支配しながら勢力を拡大し、やがて都市国家が成立する。

中国における作陶の技術的進歩は、食器や祭祀で用いられる祭器だけではなく、(23)秦始皇帝の陵墓の周辺から見つかった兵馬俑のような副葬品や、**24** の都であった長安城から出土した水道管や建築タイル・瓦などの土木用の品々においても、確認することができる。三国時代になると、中国の南方を中心に、青磁が多く生産されるようになり、形や文様・色彩の種類も多彩となった。唐代には、青磁は貴族層の支持を得て、より精緻なものが求められた。現在の浙江省にあった越州窯の青磁は、実用性と芸術性を兼ね備え、(25)唐代の詩人のひとりである陸龜蒙は、越州青磁のつややかな青翠色の美しさを「山々の翠を奪ってきたようだ」と詠んでいる。唐代にはまた、褐色・緑・白など2色以上の釉薬で彩色された唐三彩がさかんに作られた。

宋代になると窯場は各所に開かれるようになり、鈞窯・汝窯・官窯・哥窯・定窯の五大窯のほか、磁州窯・龍泉窯・建窯・景德鎮窯などの著名な産地があった。官窯は、祭器や皇帝が使用する器を専門に作る官営の窯場であり、北宋の都 **c** や、南宋の都 **d** の付近にあった。河北省の定窯では **e** の碗や杯などの日用品が多く作られた。916年に **27** によって建てられた遼(契丹)では、唐三彩や宋定窯の作風を模した器が生産された。

(28)元代になると、景德鎮が製陶の一大中心地となった。景德鎮で製作された白地の磁器に青色の細かな図柄を施した **f** はとくに有名で、海洋交易を通じて(29)地中海方面にも運ばれた。明代には、景德鎮の窯業は生産量・質ともにますます発展し、五色の釉薬で彩色された **g** や染付の施された陶磁器が、重要な輸出品となった。これら陶磁器のほか、生糸などの産品は、福建や広東の商人たちによって世界各地に輸出され、(31)大量の銀が中国に流入した。

問1 空欄 **21** に入るのに最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 **21** にマークしなさい。

- | | | | | | |
|---|-----------|---|-----------|---|-------|
| ア | アワやトウモロコシ | イ | アワやキビ | ウ | アワや水稻 |
| エ | 水稻や小麦 | オ | 小麦やトウモロコシ | | |

問2 空欄 と に入るものの組み合わせとして最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア a — 黒陶 b — 彩陶 イ a — 黒陶 b — 灰陶
ウ a — 彩陶 b — 灰陶 エ a — 彩陶 b — 黒陶

問3 下線部 (23) に関連して、秦始皇帝の死後に起こった事象として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 桓公・文公など一部の有力な諸侯が覇者として活躍するようになった。
イ 法家の商鞅を登用して政治改革を行い、国政を立て直した。
ウ 陳勝・呉広の乱がおこり、これを契機に各地で反乱がおこった。
エ 孔子が、為政者に仁徳をもって統治することを主張した。
オ 趙・魏・韓の三国に分裂した。

問4 空欄 に入るのに最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 東周 イ 呉 ウ 北魏 エ 前漢 オ 後漢

問5 下線部 (25) の唐代の詩人として最もふさわしいものを、次のア～カの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 蘇軾 イ 蘇秦 ウ 王羲之 エ 王維 オ 司馬光 カ 司馬遷

問6 空欄 と に入るのに最もふさわしいものの組み合わせを、次のア～カの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア c — 開封 d — 臨安 イ c — 開封 d — 洛陽
ウ c — 洛陽 d — 開封 エ c — 洛陽 d — 臨安
オ c — 臨安 d — 開封 カ c — 臨安 d — 洛陽

問7 空欄 に入るのに最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 完顔阿骨打 イ 趙匡胤 ウ 李元昊 エ 王建 オ 耶律阿保機

問8 下線部(28)に関連して、元代の事象として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 28 にマークしなさい。

- ア 降伏した高麗の大祚榮を、高麗国王に冊封した。
- イ 大運河と海路によって、杭州・泉州・広州などの大都市と都が結ばれた。
- ウ ベトナム北部に安南都護府を設置した。
- エ イタリア出身の宣教師マテオ＝リッチが布教を行った。
- オ 義浄が仏典を求めてインドに赴いた。

問9 下線部(29)に関連して、地中海沿岸の都市として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 29 にマークしなさい。

- ア カラコルム イ メッカ ウ バグダード
- エ ホルムズ オ アレクサンドリア

問10 空欄 e ・ f ・ g に入るのに最もふさわしいものの組み合わせを、次のア～カの中から1つ選び、解答欄 30 にマークしなさい。

- ア e — 青花磁 f — 白磁 g — 赤絵
- イ e — 青花磁 f — 赤絵 g — 白磁
- ウ e — 白磁 f — 青花磁 g — 赤絵
- エ e — 白磁 f — 赤絵 g — 青花磁
- オ e — 赤絵 f — 白磁 g — 青花磁
- カ e — 赤絵 f — 青花磁 g — 白磁

問11 下線部(31)に関連して、明代の銀をめぐる事象として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 31 にマークしなさい。

- ア 銀が基本通貨となり、土地税や人头税などの諸税を銀で納めるようになった。
- イ 銀取引を専門に行うため、会館・公所がつくられた。
- ウ 貨幣経済が発展し、交鈔が発行されて銀と交換された。
- エ 17世紀になると、勘合貿易を通じて、大量の銀が日本へ流出した。

3 この問題は、解答欄 41 ～ 52 に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

イタリア半島では統一を目指す動きが (41) 19世紀 に高まった。きっかけとなった1848年フランスの二月革命は、ヨーロッパ各地に影響を与え、(42) 「諸国民の春」 と呼ばれる一連の運動につながったことで知られている。中部イタリアでは、共和政を目指してローマ共和国を樹立する動きに、 を率いた も加わった。その後 (45) サルデーニャ王国 を基盤として、(46) イタリア王国 が成立し、(47) イタリア統一 がなされたのは1861年のことだった。

サヴォイア家のヴィットーリオ＝エマヌエーレ2世を初代国王とし、最初にイタリア王国の首都となった は、ポルティコと呼ばれるアーケードが街路に連続し、軸線が広場を貫く、壮麗なバロック都市である。その後、イタリア王国の首都は、1865年には へ、1871年には最終的にローマへ遷都され、首都となった各都市では鉄道駅をはじめ、都市整備が進められた。

統一したとはいえ、その後もイタリアには多くの難題が山積した。その一つが北イタリアと南イタリアの経済格差、国民意識、価値観の相違から生まれた (49) 南部問題 である。それは「イタリア人」とは何かを、イタリア人自身に問いかけるものとなった。経済発展から取り残され、貧しい暮らしが強いられた南イタリアからは、アメリカ合衆国や南アメリカへ移住する人々が急増した。

2025年4月に逝去した第266代ローマ教皇フランシスコもアルゼンチン出身で、イタリア移民の子であった。彼は史上初の (50) 南アメリカ 出身のローマ教皇として、中世イタリアの (51) 修道士フランチェスコ にならった名前が示す通り、清貧をめざしながら幅広く活躍した。このように19世紀の (52) フランス の革命運動とイタリア統一は、現代社会に脈々と引き継がれる多様な課題の源流を見つめることにつながる。

問1 下線部 (41) に関連して、19世紀に起こった次の出来事 A～D が、古い順に正しく並べられているものを、下の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- A フランスがメキシコに出兵した。
- B ロンドン万博で水晶宮が登場した。
- C 南アフリカでボーア戦争が勃発した。
- D アロー号事件が起こった。

ア B → C → D → A イ B → D → A → C

ウ A → D → B → C エ D → B → A → C

問2 下線部(42)で起きた出来事として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 42 にマークしなさい。

- ア イギリスのチャーティスト運動が高揚した。
- イ メッテルニヒが政権に復活した。
- ウ ポーランドが独立した。
- エ パリ＝コミューンが成立した。

問3 空欄 43 に入るのに最もふさわしい勢力または組織の名称を、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 43 にマークしなさい。

- ア ローマ進軍 イ カルボナリ ウ 千人隊(赤シャツ隊)
- エ 青年イタリア

問4 空欄 44 に入るのに最もふさわしい人名を、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 44 にマークしなさい。

- ア マッツイーニ イ ガリバルディ ウ カヴール エ ムッソリーニ

問5 下線部(45)に関連して、1859年においてサルデーニャ王国の支配領土ではなかった地域として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 45 にマークしなさい。

- ア ニース イ サヴォイア ウ ジェノヴァ エ ローマ

問6 下線部(46)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 46 にマークしなさい。

- ア プロイセン＝オーストリア戦争に際して、トリエステを併合した。
- イ ドイツ＝フランス(プロイセン＝フランス)戦争に乗じて、教皇領を併合した。
- ウ ナポレオン3世との講和条約により、ヴェネツィアを併合した。
- エ クリミア戦争から撤退した。

問7 下線部(47)に関連して、下の地図のA～Eの地域がイタリアに統合される順序が、古い順に正しく並べられているものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 47 にマークしなさい。

- ア A → B → C → D → E
- イ D → C → B → E → A
- ウ C → D → B → E → A
- エ E → C → D → A → B



問8 空欄 a ・ b に入るのに最もふさわしいものの組み合わせを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 48 にマークしなさい。

- ア a — トリノ b — フィレンツェ
- イ a — フィレンツェ b — トリノ
- ウ a — ナポリ b — フィレンツェ
- エ a — フィレンツェ b — ナポリ

問9 下線部(49)に関連して、近現代における世界の南北問題について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 49 にマークしなさい。

- ア シチリア島では、生活条件の改善を求める労働者組織が結成されなかった。
- イ アメリカでは南北戦争後、奴隷制の維持をめぐる南部と北部が対立した。
- ウ 1950年代末には、独立を達成したアジア・アフリカ諸国が旧宗主国と対立する「南北問題」が浮かび上がった。
- エ 1960年代には、低開発地域の経済が低迷し、石油危機に発展した。

問10 下線部 (50) に関連して、19世紀の南アメリカ諸国について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 **50** にマークしなさい。

- ア ウルグアイは、パラグアイより先に独立した。
- イ 大コロンビア共和国は、シモン＝ボリバルの指導のもと独立した。
- ウ ボリビアは、1840年に独立した。
- エ ペルーは、1821年までポルトガルの支配下にあった。

問11 下線部 (51) が設立した修道会について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 **51** にマークしなさい。

- ア 托鉢修道会のひとつである。
- イ モンテ＝カシノで創設された。
- ウ 都市ではなく辺境地で活動した。
- エ ローマ教皇レオ15世に認可された。

問12 下線部 (52) の文化について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 **52** にマークしなさい。

- ア 17世紀に宮廷がおかれたヴェルサイユ宮殿は、ロマネスク様式の宮廷の代表とされる。
- イ 18世紀に学術団体として、アカデミー＝フランセーズが創設された。
- ウ 18世紀の社会情勢を描いた小説として、『レ＝ミゼラブル』がある。
- エ 19世紀に共同体的な理想社会を構想した思想家として、サン＝シモンがいる。

4 この問題は、解答欄 **61** ～ **70** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

日本国憲法第25条は、すべての国民が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利、いわゆる「生存権」を保障している。この権利を具体的に支える仕組みが、社会保障制度である。社会保障には、生活保護などの公的扶助や、老齢年金などの社会保険制度など、多様な制度が含まれている。

公的扶助制度の起源は、15世紀以降のイギリス（イングランド）に見出すことができる。当時、**(61)** 囲い込み（第一次囲い込み）による政策によって農民が土地を失い、社会不安をまねいた。貧困化する農民を救済するために、君主である **62** は、救貧法を制定し、それまでの教会や修道院による慈善活動を行政に統合することで、救貧行政の礎を築いた。

フランスにおいても、このような貧困対策を慈善活動から救済行政へ移行させるという流れを見出すことができる。16世紀ごろまでは、キリスト教の信仰を基礎として教会や修道院が救貧施設を運営していた。**(63)** ルイ14世の時代になると、行政命令に基づいて救貧施設が設置された。**(64)** 1789年の人権宣言の後に出された1793年の人権宣言により、公的扶助は国家の責務であり、市民には福祉を受ける権利がある旨の表明がなされた。

一方で、社会保険制度については、19世紀のドイツにその起源を見出すことができる。当時のプロイセン首相（ドイツ帝国宰相）**(65)** ビスマルクは、社会主義者鎮圧法を制定して労働者の運動を制限する一方で、労働者の保護政策や社会保障政策を推し進めた。社会保障を受ける権利は、1919年に制定された **(66)** ヴァイマル憲法に明記された。

第一次世界大戦および世界恐慌の影響を受けて、欧米諸国は経済的に大きなダメージを受けることとなった。イギリスでは失業者が激増し、財政が悪化した。そこで、『雇用・利子および貨幣の一般理論』を著したイギリスの経済学者 **67** による経済政策が注目されることとなった。1945年に成立した **68** による労働党政権はイギリスの経済再建を試みた。さらに、**67** の見解とベヴァリッジ報告を基礎とした福祉国家施策、いわゆる「ゆりかごから墓場まで」の福祉を目指した。

67 の見解は、アメリカのフランクリン＝ローズベルトによる **(69)** ニューディール政策にも影響を及ぼしたとされる。この政策において、社会保険と公的扶助をその内容とする社会保障法が1935年に制定された。

国際社会においても、1948年には **70** が出され、すべての人が社会保障を受ける権利を有することもそこに明記された。そこで、「人権」が社会保障制度の根幹をなすことが、確認された。

問1 下線部(61)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **61** にマークしなさい。

ア 1年ごとに大麦、牧草、小麦、飼料を4年で一巡する四輪作制をとることで、休耕地をなくして飼料を育て、馬や穀物に対する需要の増大にこたえた。

イ 穀物増産を主たる目的として、共有地・耕作地を柵などで囲い込み、私有地に転換して農地とした。

ウ アントウェルペンへの毛織物輸出が急成長したため、原料の羊毛を生産すべく、開放耕地や共有地を牧羊地にした。

エ 主に東ヨーロッパ向けの輸出用綿栽培を目的に、領主は農民保有地を奪って直営地を増やし、農民への賦役労働を強化した。

問2 空欄 **62** に入るのに最もふさわしいものを、次のア～ケの中から1つ選び、解答欄 **62** にマークしなさい。

- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| ア アン女王 | イ エリザベス1世 | ウ メアリ1世 |
| エ メアリ2世 | オ チャールズ1世 | カ ジェームズ1世 |
| キ ヘンリ8世 | ク ウィリアム3世 | ケ ジェームズ2世 |

問3 下線部(63)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **63** にマークしなさい。

ア カナダに植民地を得るなど、海外進出を進め、王権強化につとめたが、カトリック教徒によって暗殺された。

イ リシュリューを宰相として、プロテスタント弾圧や海外進出を進め、絶対王政を確立した。

ウ イタリア戦争で神聖ローマ皇帝カール5世と激しく戦った。

エ ナントの王令を廃止して多数のユグノーを国外移住に追いやり、フランス産業・経済の停滞を招いた。

問4 下線部(64)の起草に携わった人物として最もふさわしいものを、次のア～コの中から1つ選び、解答欄 **64** にマークしなさい。

- | | | | |
|--------------|--------|---------------|------------|
| ア トマス＝ジェファソン | イ テュルゴ | ウ ロベスピエール | |
| エ ネッケル | オ ブリッソ | カ ピット | キ ラ＝ファイエット |
| ク ダントン | ケ バブーフ | コ オランブ＝ド＝グージュ | |

問5 下線部(65)の人物について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 65 にマークしなさい。

ア 居留民保護を口実にアガディールに軍を派遣したものの、イギリスの強硬姿勢により、撤退を余儀なくされた。

イ ドイツ統一を目指して、「鉄血政策」と称される軍備拡張政策を行った。

ウ プロテスタント勢力を「帝国の敵」として攻撃した。

エ アフリカ分割競争のなかで縦断政策をとり、横断政策を推進していたフランスとスーダンで衝突した。

問6 下線部(66)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 66 にマークしなさい。

ア 労働者の結社を禁止し、労働組合を違法とした。

イ 21歳以上の男性と30歳以上の女性に選挙権を認めた。

ウ 営業の自由を認めるとともに、ギルドの廃止が決定された。

エ 20歳以上の男女に対して平等な普通選挙権を認めた。

問7 空欄 67 に入るのに最もふさわしい人名を、次のア～カの中から1つ選び、解答欄 67 にマークしなさい。

ア アダム＝スミス イ リカード ウ マルサス エ ベンサム

オ マーシャル カ ケインズ

問8 空欄 68 に入るのに最もふさわしい人名を、次のア～クの中から1つ選び、解答欄 68 にマークしなさい。

ア オコネル イ アトリー ウ ウォルポール

エ グラッドストーン オ ジョゼフ＝チェンバレン カ ディズレーリ

キ マクドナルド ク チャーチル

問9 下線部 (69) について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア 有給休暇制・週労働40時間制・教育改革などに取り組んだ。

イ 世界恐慌で大打撃を受けたドイツの金融恐慌防止を目的として、1年間、政府間債務の支払いを猶予した。

ウ 政府支出削減のために、失業保険を削減した。

エ 連邦政府の権限を強化し、積極的な経済統制をはかり、従来の自由放任政策を転換した。

問10 空欄 に入るのに最もふさわしい語を、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア マグナ＝カルタ

イ 大西洋憲章

ウ 世界人権宣言

エ 権利の章典

オ 国際連合憲章

5 この問題は、解答欄 **81** ～ **85** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(8点)

4年に1度を原則として開催される近代オリンピックは、1896年に第1回大会が開催されて以来、130年の歴史がある。以下の表は、第1回から第33回までの夏季オリンピックの開催年と開催地を示したものである。

第1回	1896年	アテネ	第18回	1964年	東京
第2回	1900年	パリ	第19回	1968年	メキシコシティ
第3回	1904年	セントルイス	第20回	1972年	ミュンヘン
第4回	1908年	ロンドン	第21回	1976年	モントリオール
第5回	1912年	ストックホルム	第22回	1980年	モスクワ
第6回	1916年	(中止)	第23回	1984年	ロサンゼルス
第7回	1920年	アントワープ	第24回	1988年	ソウル
第8回	1924年	パリ	第25回	1992年	バルセロナ
第9回	1928年	アムステルダム	第26回	1996年	アトランタ
第10回	1932年	ロサンゼルス	第27回	2000年	シドニー
第11回	1936年	ベルリン	第28回	2004年	アテネ
第12回	1940年	(中止)	第29回	2008年	北京
第13回	1944年	(中止)	第30回	2012年	ロンドン
第14回	1948年	ロンドン	第31回	2016年	リオデジャネイロ
第15回	1952年	ヘルシンキ	第32回	2021年	東京
第16回	1956年	メルボルン	第33回	2024年	パリ
第17回	1960年	ローマ			

問1 上の表を見て、第1回から第33回までの夏季オリンピックの開催地について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 **81** にマークしなさい。

- ア ヨーロッパ以外の都市で開催されたのは、第10回大会が最初である。
- イ アジアでは、東京、ソウル、北京以外に開催された都市はない。
- ウ 南半球で開催されたのは、第27回大会のみである。
- エ アメリカ合衆国では、あわせて3回、いずれも首都で開催された。
- オ 第二次世界大戦後の東西ドイツでは、開催されたことはない。

問2 第1回大会（1896年）が開催された19世紀末の世界情勢について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 **82** にマークしなさい。

ア ハイチで独立革命が成功すると、中南米の植民地が一斉に独立を達成した。

イ 第1回オリンピック大会が開催されたアテネのあるギリシアー帯は、フランスの保護領であった。

ウ フランスとドイツがロシアに対抗して接近すると、イギリスは日本と同盟を結んだ。

エ 日露戦争に勝利した日本は、韓国を正式に併合した。

オ アメリカは太平洋への進出を進め、フィリピンを植民地とした。

問3 第11回大会（1936年）について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 **83** にマークしなさい。

ア ドイツで政権を握ったヒトラーが、国威発揚のためにこの大会を利用した。

イ ベルリン会議での合意に基づいて、ソ連の参加を認めなかった。

ウ 独ソ不可侵条約に基づいて、ソ連の参加を認めた。

エ 日独伊三国同盟の締結をうけて、日本は初めてオリンピックに参加した。

オ ノモンハン事件を起こしたことを理由に、日本の参加を認めなかった。

問4 第22回大会（1980年）では、大会参加をボイコットする動きが広がった。その事情について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 **84** にマークしなさい。

ア ソ連のアフガニスタン侵攻に抗議して、複数国が参加をボイコットした。

イ ベトナム戦争へのソ連の介入に抗議して、アメリカ合衆国が参加をボイコットした。

ウ 日本はボイコットに同調せず、この大会に参加した。

エ ベルリンの壁の建設を受けて、西ヨーロッパ各国が一斉にボイコットした。

オ チェルノブイリ（チョルノービリ）原子力発電所の事故による危険を回避するため、複数国が参加を見合わせた。

問5 東京は、第18回（1964年）と第32回（2021年）で夏季オリンピックを開催した。この間に起きた日本に関わる出来事について述べた文 A～D が、古い順に正しく並べられているものを、下の ア～カ の中から1つ選び、解答欄 **85** にマークしなさい。

- A プラザ合意により、円高策が採用された。
- B 第1回サミット（主要6か国首脳会議）に参加した。
- C 公害対策を進めるため、環境庁（現在の環境省）が設置された。
- D 金融緩和策によって起きたバブル景気が崩壊した。

- ア A→B→C→D イ B→A→C→D ウ B→C→D→A
エ C→B→A→D オ C→A→B→D カ D→C→B→A

